



2026年度M-EMS構築講座

開催場所：M-EMS認証機構会議室（2F）

開催時間：13時00分～15時45分

【開催日程】

2026年 ◆4月14日(火)◆ 5月19日(火)◆ 6月16日(火)◆7月21日(火)◆8月18日(火)
◆9月15日(火)◆10月13日(火)◆11月17日(火)◆12月15日(火)
2027年 ◆1月19日(火)◆ 2月16日(火)◆3月16日(火)

「M-EMS(ミームス)」は、みえ・環境マネジメントシステム・スタンダード (Mie-Environmental Management system Standard)の愛称で、中小事業者向け環境マネジメントシステムの認証制度です。
「環境マネジメントシステム」は、企業・組織などのすべての事業経営の中で、環境への負荷を管理し、継続的に改善しながら環境経営をするための仕組みです。

M-EMS 導入のメリット

- ① 省エネ・省資源・リサイクルなどにより、コストダウンできる。
- ② 環境に配慮した企業として認識され、取引等にも有利になる。
- ③ 法規制遵守(コンプライアンス)に対応できる。
- ④ 認証取得にかかる費用が安い。
- ⑤ わかりやすく、取り組みやすい。

※従業員数や業種により環境活動の取組は多様であるため、事業規模や環境負荷が比較的小さく環境問題に取り組みやすい「ステップ1」、事業規模や環境負荷が比較的大きくISO14001とほぼ同じ規格の「ステップ2」、脱炭素社会の実現に向け自社のCO₂排出量を算定し、可視化に取り組む「ステップ2CN」、優良産廃処理業者認定の要件に適用される「ステップ2W」と4つの規格を設定しています。

■一般社団法人 M-EMS認証機構

〒514-0004 津市栄町1丁目839(真野ビル2階)
電話:059-221-1605 E-mail:info@m-ems.org

■三重県環境生活部環境共生局地球温暖化対策課

〒514-8570 津市広明町13(三重県庁8階)
電話:059-224-2368 E-mail:earth@pref.mie.jp

※M-EMS 制度と講座の詳細は一般社団法人 M-EMS 認証機構のホームページ(<http://www.m-ems.org/>)及び「三重の環境」ホームページ([三重県 | 環境保全活動・環境学習 : M-EMS](#))でも確認できます。



*申込締切:各開催月日の2週間前 *定員:20名程度

*申込方法:上記のE-mail 又はFAXにて送付願います

年 月 日 開催の M-EMS 構築講座に申し込みます

| | | | | | |
|--------|---------|-----|--|-----|--|
| 事業所名 | | 業 種 | | 担当者 | |
| 所在地 | 〒 | | | | |
| 電話番号 | | Fax | | | |
| E-mail | | | | | |
| 参加者名 | 部 署/役 職 | 氏 名 | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

対 象:M-EMS の認証取得を目指す企業及び環境改善の取り組みを検討の企業団体等。

受 講 料:11,000 円(税込) (1人当たりの金額です。)

※但し、同日受講の 1 事業所 2 名様より半額とさせていただきます。

配付資料:テキスト等

受講料振込先:百五銀行県庁支店 普通口座 223650

口 座 名:一般社団法人 M-EMS認証機構

(イッパンシャダンハウジン ミームスニンショウキコウ)

*振込手数料は、ご負担お願いいたします

*振込受取書等を受講 2 営業日前必着で M-EMS 認証機構へ送付下さい。

・講座内容・

1. ミームス (M-EMS) 認証機構とは
2. 何のために M-EMS をとるか
3. M-EMS 規格
4. 取組の手順
5. 審査登録要領

会場:(一社)M-EMS 認証機構 2 階 会議室
津市栄町1丁目 839 真野ビル2階
電話 059-221-1605

お願い事項:

カーナビで目的地を設定される場合、上記会場住所を設定してください。
(電話番号で設定されると、移転前事務所になる場合があります。)

交通手段:

車でご参加の方は、事前にご連絡ください。
尚できる限り公共交通機関をご利用ください。

最寄駅:津駅(徒歩12分)

バス停:県庁前(徒歩3分)

